

## 「ハピネス号の見直しに関するアンケート」の結果について

○実施期間：令和3年11月22日（月）～令和4年1月16日（日）

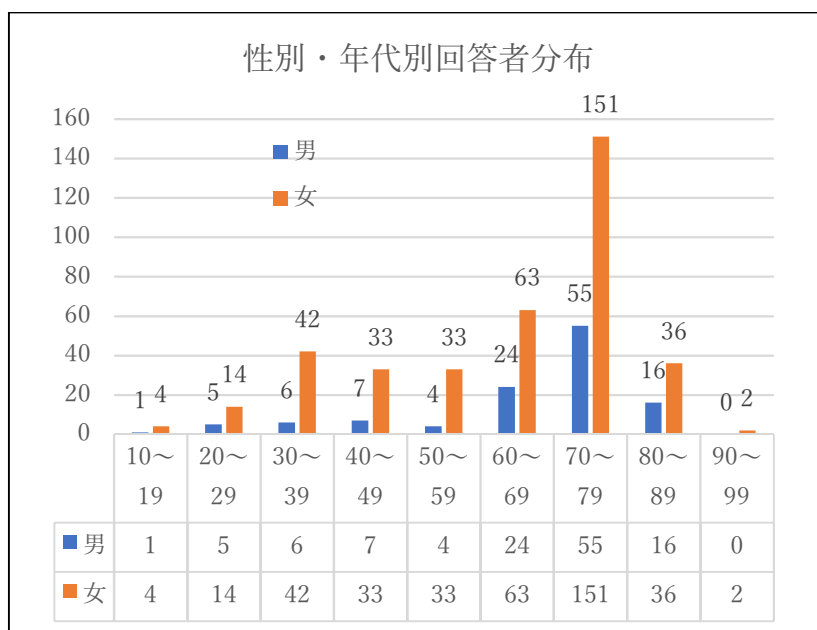
○対象者：公共施設等の利用者及び町ホームページ来訪者

○回答状況

性別	
男	124人
女	390人
合計	514人

スマホ	
あり	405人
なし	82人
未回答	27人

ハピネス号	
知っている	461人
知らない	21人
未回答	32人



今回の「ハピネス号の見直しに関するアンケート」では、男性124人、女性390人、合計514人の方に回答していただくことができ、目標としていた400名を達成することができた。回答者の年代別の分布についても宇美町の年齢分布と類似する結果となり、ある程度幅広い年代の方から協力をいただくことができた。

また、スマートフォンについては、約83%の方が所持されており、今後もその割合は上昇することが予想され、スマホアプリを活用したオンデマンドバスの導入については、スムーズに進めることができると思われる。

【問1】町内で普段利用する交通手段は何ですか。（複数選択可）

車を自分で運転	356人
ハピネス号	331人
徒歩・その他	143人
路線バス(西鉄バス)	110人
車で送迎	64人
自転車	35人
タクシー	30人
バイク	17人
施設などの送迎バス	2人

- ・回答者の大多数は、交通手段として自家用車を利用している。
- ・年代別に確認すると70歳代の半数以上は自家用車に依存した状態となっているため、免許返納を含め、高齢者層を公共交通機関へシフトするための仕組み作りが必要である。
- ・80歳代以上については、ほとんどの方がハピネス号や路線バス、タクシーなどを利用されている。

【問2】外出時の主な目的・場所を教えてください。(複数選択可)

買い物	473人
銀行・郵便局	331人
通院	294人
役場	221人
町外	190人
役場以外の公共施設(ハピネス・図書館等)	169人
通勤・通学	140人
飲食店	130人
JR宇美駅	89人
送迎(習い事等)	78人
その他	14人

・外出時の主な目的としては、買い物、銀行・郵便局、通院、役場(公共施設)などが上位を占めており、町の中心部への外出が多いことがわかる。

・通勤や通学、町外へ行かれる方の割合も一定数あり、公共交通機関への乗り継ぎを含めた利便性向上について、検討を進める必要がある。

【問3】今までにハピネス号をご利用になったことがありますか。

ない	336人
ある(頻度不明)	172人
1回	62人
用があるときに利用	54人
週に数回	21人
月に数回	20人
毎日	7人

・アンケート回答者の大多数が自家用車を利用しているため、6割を超えるの方がハピネス号を利用したことがないと回答。

・ハピネス号については、約9割の方に認知されており、高齢者を中心に一定数の利用者はあるものの、利便性の低さから、利用者は限定的で町民の日常生活に浸透しているとは言いがたい。

【問4】現在、利用している方は困っていることはありますか。

また、利用したことがない方は利用していない理由は何ですか。(複数選択可)

乗りたい時間のハピネス号がない	149人
本数が少ない	145人
目的地までの所要時間がかかりすぎる	144人
行きたい場所までの路線がない	75人
使い方や乗り方がわからない(知らない)	60人
自宅周辺にバス停がない	53人
乗り継ぎをしなければならない	49人
その他	92人

・全体的に見て、町民にとって利便性が高い交通手段となっておらず、利用者が限定されている要因となっていることがわかる。

・その他利用しない理由として、「高齢者や障がい者しか利用できないと思っていた」と回答された方が一定数おられたため、オンデマンドバス導入に向けて、町民に親しまれるようなPR活動にも力をいれていく必要がある。

また、「自家用車を運転するため、ハピネス号を利用しない」という意見も多数見られた。

【問5】近い将来、運転免許証の返還を考えていますか。

考えていない	235人
考えている	305人
(内訳)	
・考えているのみ	167人
・5年以内	47人
・3年以内	24人
・1年以内	8人
・その他	59人

・今回のアンケートで、「現在、免許を所持しているか？」という問い加えるべきだったが、年代別に確認すると、50歳代以上の方で半数以上が免許返納を考え始めていることがわかった。

・年代によって時期は異なるが、5年以内に免許返納を考えている方が一定数おられ、返納後はハピネス号を利用すると回答した方は45人。

【問6】ハピネス号が無くなったら、困りますか。

困る	252人
困らない	229人

【問7】ハピネス号は無料で運行していますが、今後有料化（200円～300円）した町内の移動手段を導入した場合、利用しますか。（複数選択可）

利用しない	237人
利用するのみ回答	231人
利用する(目的)	
・買い物	151人
・通院	107人
・銀行	92人
・公共施設	73人
・郵便局	71人
・JR宇美駅	66人
・飲食店	32人
・通勤	6人
・通学	5人
・その他	16人

・利用しないと回答した方のほとんどは、60歳未満までの方で、自家用車を利用しており免許返納を考えている方も少ないため、有料化した移動手段の利用を考えていない方が多い。

・一方で、20～30歳代の子育て世代の中には、一定数の利用を考えている方もおられる。

・60歳代以上の方は、免許返納を考える方が一定数おられ、有料になっても利用を考えている方が半数以上おられるため、オンデマンドバスの導入は、免許返納者への対応、利便性の向上という点で、有効なものと考えている。